

早稲田大学

社会的養育研究所

～「子どものために」で終わらせず「子どもとともに」へ繋げる～

新しい社会的養育システムの実現に必要なエビデンスと
それに基づく実践展開、施策策定への支援体制の構築に取り組む。PROJECT
01

家庭養育推進自治体モデル事業との協働

日本財団が「すべての子どもがその権利を尊重され、安全・安心であたたかい家庭において育つことを目指す共同プロジェクト」として協定を締結した自治体（大分県、山梨県、福岡市）に対して、家庭養育推進に関する研修やプログラム、コンサルテーションの提供や自治体内・自治体間の官民含めての交流・情報共有、事業成果の評価・検証を実施しています。「いっしょに生きてくれる人」を必要としている子どもは、社会的養護の子どもに限らず、家族と暮らしている子どもの中にも多く存在していると考えられます。その声に応える地域の養育体制づくりを3つの自治体それぞれの状況に合わせてサポートしています。また、この取り組みによって得られた成果や課題を整理しエビデンスを蓄積し、全国で子どもの最善の利益を保障する社会的養育が実現できるよう協働します。

PROJECT
02

ユース会議

2020年度に設置され、委員会はユース（社会的養護経験者）により構成されています。2024年度はユース会議の構成員が研究員とともに関心のあるテーマを深める「ユースの提案をもとに考える場」を開催し、「当事者参画」、「措置解除後の支援」、「子どもの権利を守る仕組み」、「社会的養護措置経験を持つ社会的養護職員への支援」について検討・ガイドブック原案作成を行いました。

家庭支援

PROJECT
05母子生活支援施設における
親子関係構築支援に関する調査研究

子どものパーマネンシー保障の観点から、親による養育継続に向けた支援は重要であり、母子を分離しない唯一の社会的養護施設である母子生活支援施設には、家庭養育を支援するための知見が豊富に蓄積されています。本プロジェクトでは母子生活支援施設を対象とした調査研究を通して、養育継続に向けた親子関係構築支援について検討しています。2024年度はインタビュー調査を実施し、母子生活支援施設の支援の実際や入居者の体験プロセスをまとめました。また、第67回全国母子生活支援施設研究大会にて研究成果を発表しました。

PROJECT
06

養育者支援プログラムの活用促進

虐待通告件数が増加し続けるなか、その予防や家庭支援の不足・欠如の問題に対応すべく、国は制度を整え自治体の対応を促しており、育児不安や育児困難感を軽減し、親子関係を良好にする治療的・教育的支援の提供が必要とされています。本プロジェクトでは、様々な養育者支援プログラムの実践家や研究者とネットワークを構築し、自治体関係者と繋ぐなど、プログラムの活用・普及を推進しています。2024年度は「養育者（おやこ）支援プログラムガイド」を作成し、冊子を関係機関に無料配布しました。ガイドのPDFデータを研究所HPにて無料公開しています。右のコードからご覧ください。



里親支援

PROJECT
03

乳幼児里親支援研修・プログラムの開発・実践

本プロジェクトでは、社会的養護のもとにいる乳幼児の観察法や家族支援等を学ぶための包括的な研修プログラムを作成・実施しています。具体的には、里親養育研修動画の作成や英国タビストックで開発されたWatch me play! プログラムをもとにした乳幼児里親支援プログラム開発と評価方法の検討を行っています。2024年度は児童養護施設の実践、また予防も含めたさまざまな形で実践や研修モデルについても検討を行いました。

PROJECT
04新しい里親支援プログラム：
リフレクティブ・フォスターリング・プログラムの導入

英国アンナフロイト提唱のメンタライジングを基盤とした里親支援プログラムである「Reflective Fostering Programme」の導入を始めています。2024年度は、ファシリテーターマニュアルを翻訳し、ファシリテーター養成研修を実施しました。2025年度は、アンナフロイトと研究所で協働しつつ、実際に里親を対象にプログラムを実施し、パイロット調査を行います。本調査により、本プログラムの日本での適応についての検討を進めます。

PROJECT
07※
ハイリスク家庭に対する支援のあり方に関する検討

本プロジェクトでは、[PROJECT 06 養育者支援プログラムの活用促進]の中でも、特にハイリスク家庭における支援のあり方について検討することを目的としています。2024年度は、ハイリスク家庭への支援プログラムである「ライトハウス MBT- 子育てプログラム」について、本プログラムの提唱者であるジェリー・バーン氏と、特定医療法人群馬会 群馬病院児童思春期医療部長である渡部京太氏による講演会を主催し、研究者・実践家によるミーティングを実施しました。

※虐待の起こる要因（リスク要因）の高さを意味します。リスク要因については、子ども家庭庁（2024）「子ども虐待対応の手引き」（令和6年4月 改訂版）等を参照のこと。

PROJECT
08

こどもの居場所調査プロジェクト

児童福祉法等の一部を改正する法律において新設された「児童育成支援拠点事業」は、養育環境等の課題を抱えた、主に学齢期の子どもの対象に、児童の居場所となる拠点を開設し、児童に生活の場を与えるとともに児童や保護者への相談等を行うものです。本プロジェクトでは、自治体および事業者に対し、児童育成支援拠点事業に関する実態調査を行うことを目的としています。2024年度は、8自治体・16事業者を対象としたインタビュー調査を実施しました。

関係機関支援

PROJECT
09

社会的養護と学校プロジェクト

本プロジェクトは、学校教職員に向けた社会的養護に関する研修プログラムの開発を目的としています。2024年度は、全国の学校教職員を対象に実施した調査研究に関する報告書を作成しました。また、2024年度より、同研究に関する個人科研究費を獲得し、「社会的養護に対する学校教職員の理解や支援の実態把握及び研修プログラムの開発」（研究代表：那須里絵／若手研究・社会福祉学関連）として研究を継続しています。

PROJECT
10

研修会・講演会

「日本子ども家庭福祉学会第25回全国大会」大会実施校を担当したほか、「リフレクティブ・フォスターリング・プログラム：里親支援のためのメンタライジング・アプローチ」『暗い場所に光を～ライトハウス MBT- 子育てプログラム』『公的ケアからの養子縁組』出版記念国際講演「欧米におけるこどもの福祉のための養子縁組」など海外のプログラム提唱者や原著者を招いての講演会や、全国児童相談所里親担当業務職員研修会を実施しました。

PROJECT
11

オンデマンド動画セミナー

当研究所では、国内外の様々な講師による幅広いテーマでの講義をホームページで「オンデマンド動画セミナー」として公開しています（視聴にはお申し込みが必要です）。視聴をご希望の方は、下記URLまたは右のコードから、必要事項を入力し送信してください。

早稲田大学社会的養育研究所
【お問い合わせ】
<https://waseda-ricsc.jp/contact/>

PROJECT
12

海外文献の翻訳・紹介

海外の先進的な研究論文や報告書、書籍などを翻訳しています。2024年度は『スキル・トゥ・フォスター』『社会的養護におけるこも支援テキストブックーこどもが育つ旅路とともに』『公的ケアからの養子縁組ー欧米9カ国の児童保護システムから子どもの最善の利益を考える』を監訳・出版しました。2025年9月には『子ども・養育者・支援者をつなぐ複雑性トラウマへのメンタライジング・アプローチ』を監訳・出版予定です。詳細は当研究所ホームページをご覧ください。

お知らせ①「早稲田大学こども家庭福祉プロジェクト」を推進しています！

「早稲田大学こども家庭福祉プロジェクト」では、2024年度より、こども家庭ソーシャルワーカー資格研修プロジェクト、専門里親養成・研究プロジェクトを推進しています。こども家庭ソーシャルワーカー資格研修プロジェクトでは、2024年度は4つの会場で研修を実施し、2025年度は、早稲田大学での3つの会場での研修実施に加え、新たに研修を実施する予定の5機関に対して、研修運営支援を行っています。専門里親養成・研究プロジェクトでは、自治体からの委託を受け専門里親の認定研修及び更新研修を実施するほか、里親に関する研究も行っています。

※本プロジェクトについては、当研究所とはお問い合わせ先が異なります。詳細については、下記URLまたは右のコードからホームページをご覧ください。

早稲田大学こども家庭福祉プロジェクト ホームページ ▼
<https://childswfc.waseda.jp>



お知らせ② NPO 法人家庭養育支援機構が設立されました！

社会的養育研究所でこれまでに実施した「フォスターリング・アセスメントのあり方に関する調査研究」「里親支援センターの第三者評価のあり方に関する調査研究」「里親認定前研修 (The Skills To Foster) 日本版プロジェクト」等をNPO法人家庭養育支援機構でプログラムとして提供しています。他にも里親リクルート研修や里親支援センターの設立コンサル、広報・啓発事業、QPI事業、企業連携・協働事業等、里親や自治体、関係機関の支援を展開しています。詳細については、下記URLまたは右のコードからホームページをご覧ください。

NPO 法人家庭養育支援機構 ホームページ ▼
<https://family-childcare.org/>



特定非営利活動法人

家庭養育支援機構
Family Childcare Organization